



A ARISTA FLUTES



1970年代、アリスト一家はボストンに小さなフルート工房を設立しました。やがて兄弟たちが技術者として育ち、機械製作をマスターするとともに、フルート作りに必要な美的感覚を備えていきました。フルートの巨匠ウィリアム・ベネットたちは、アリストフルートの改良に多くの役割を果たし、作りの良さと音質の良さを併せ持つまでに至りました。ベネットは、「本来フランスのヴィンテージフルートの一部だけが持っている神秘的なものを具現化した」と評しています。

アリストの頭部管は、世界の主要オーケストラの有名ソリスト、教授陣、演奏家に25年以上にわたって愛用されています。音の「強さ」と「美しさ」を両立させている類まれな頭部管です。

L2 Style

音の3要素、力強さ・美しさ・カラフルさをひとつの頭部管で表現。イギリスのフルート奏者の多くが好んでいるスタイル。



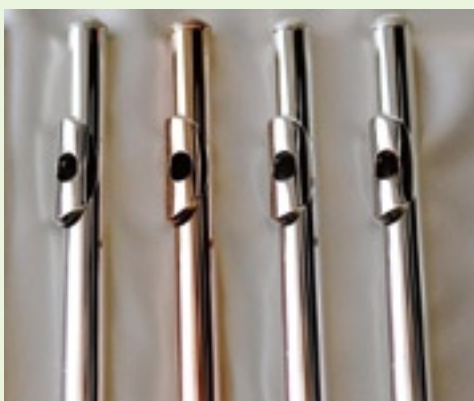
TULLY Style

反応の速さと整ったアーティキュレーションを備えた美しく甘い音色。伝統的なフランスのサウンドながらモダンなタッチを実現。



※写真はプラチナインサートタイプ

MODEL



- シルバー製
- シルバー製 ゴールドorプラチナインサート
- シルバー製 ライザー/14Kゴールド
- シルバー製 リッププレート・ライザー/14Kゴールド
- グラナディア製
- アルトフルート用・シルバー製

すべてオープンプライス

外観、仕様および価格は予告なく変更する場合がございます。